

配信元 公益財団法人東北活性化研究センター

<http://www.kasseiken.jp>

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号

TEL : 022-225-1426 FAX : 022-225-0082

報道関係各位

2015年9月25日

「福島復興に関するプロジェクト支援事業」

支援(助成)先決定のご案内

東北(東北6県及び新潟県)における地域・産業活性化を手がける地域シンクタンクの公益財団法人東北活性化研究センター(会長 海輪 誠)は、今年度、東日本大震災からの復興途中にある福島の復興支援に資するため、「福島復興に関するプロジェクト支援事業」を実施しています。

「福島復興に関するプロジェクト支援事業」には、先般公募したところ、観光協会、商工団体、NPO、産業関連団体などから、数多くの支援申出をいただきました。

今般、下記の通り、「福島復興に関するプロジェクト支援事業」支援(助成)先、4プロジェクトが決定いたしましたので、ご案内させていただきます。

記

- ・只見川電源流域振興協議会 「日本ミツバチが繋ぐ奥会津元気プロジェクト」
- ・一般社団法人日本葡萄酒革進協会
「福島県浜通りにおける醸造用葡萄栽培とワイン醸造に関する人材育成の仕組みの検討」
- ・裏磐梯観光協会 「高校生の高校生による移動マルシェ」
- ・一般社団法人えこえね南相馬研究機構 「「再エネの里観光事業」立案事業」

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人東北活性化研究センター 部長(特命担当) 小杉 雅之 E-mail:kosugi@kasseiken.jp

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号 TEL:022-225-1426 FAX:022-225-0082

支援決定プロジェクトの概要

事業者：只見川電源流域振興協議会

(構成員：柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町・檜枝岐村)

プロジェクト名：「日本ミツバチが繋ぐ奥会津元気プロジェクト」

概要：奥会津地域振興のため、「日本ミツバチ」と「春よこい」を基軸とし、奥会津地域への集客と6次化商品の販路拡大を目指す。パンフレット作成、イベント開催、宣伝広告等を行なう。

事業者：一般社団法人日本葡萄酒革進協会(代表理事 三澤 茂計)

プロジェクト名：

「福島県浜通りにおける醸造用葡萄栽培とワイン醸造に関する人材育成の仕組みの検討」

概要：福島にワイン醸造関係人材の呼び込み、福島から全国に高度人材の送りだし等の人材交流を図る。仏、米の関連制度と教育内容実地調査、国内現状調査及び将来計画を策定する。

事業者：裏磐梯観光協会(会長 森井 宣行・裏磐梯ロイヤルホテル支配人)

プロジェクト名：「高校生の高校生による移動マルシェ」

概要：教育旅行の拡大、学生同士の交流と受入施設の充実、地場製品の消費拡大、六次化推進を図る。地元実業高校生が生産・加工した産品を、マルシェで販売し、相互交流のきっかけづくりを行なう。

事業者：一般社団法人えこえね南相馬研究機構(代表理事 高橋 荘平)

プロジェクト名：「再エネの里観光事業」立案事業

概要：エネルギーと食の地産地消をテーマに開設された「再エネの里」に、持続可能な新しい観光事業となりうるプラン立案を目指す。南相馬復興モデルとなることが期待される。